

R4 地方創生拠点整備交付金※事業の概要

※現：デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）

事業名称	館山市食のまちづくり拠点施設整備事業	
事業概要	<p>民間事業者のノウハウやアイデアを活用し、館山市稲地区に「食のまちづくり拠点施設」を整備し、この施設を中心に、官民連携により、下記の取組を展開していく。</p> <p>① 体験メニューや貸農園などによる館山市の農業や食に関する情報発信 ② 一般消費者や地域の飲食店等への鮮度の良い地域農産物の販売 ③ 館山産の農産物を使用した料理や加工品メニューの開発・提供</p> <p>これらにより、館山市の農水産業を力強い産業へと押し上げるとともに、地域経済そのものを発展させ、新たな仕事の創出や関係人口の増加につなげていく。</p> <p>※交付金対象事業は、施設整備に係る施工費相当分のみ。</p>	
事業期間	2年間（令和4年度～令和5年度） *令和4年度事業採択	
施工費	総事業費	601,810,000円 [財源：前澤友作基金・拠点整備交付金・市債]
	R4実績額	243,580,000円
	R4交付確定額	121,534,184円（補助率：1/2）

本事業における重要業績評価指標（KPI）

K P I	事業開始前	増加分					合計
		1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)	4年目 (R7)	5年目 (R8)	
		目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	
		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
		達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	
食のまちづくり拠点施設の入込客数 【単位：万人】	0	0	4	30	35	40	109
地域における農産物等の販売額 (地域の農産物直売所における販売額) 【単位：千円】	(R2) 273,191	0	27,040	175,940	190,325	205,429	598,734
食のまちづくりの推進を通じた農産物等を使用した加工品の新商品開発 【単位：商品】	0	0	5	10	10	10	35
食のまちづくりの推進を通じた起業等による新規雇用者数 【単位：人】	0	0	0	10	15	20	45

● 主な事業経緯・進ちょく

～令和3年度まで

公設民営・DBO（設計・建設・維持管理・運営を包括的に委託）方式として事業者募集

R3. 6 事業者決定：丸高グループ ⇒ 現：株式会社ロードサイドステーション館山

【構成企業：主な担当業務】

- ・丸高ライフエナジー株式会社：運営業務（*代表企業）
- ・株式会社NAP建築設計事務所：設計・工事監理業務
- ・東海建設株式会社：建設業務
- ・株式会社合人社計画研究所：維持管理業務

R3. 9.10 基本契約の締結

R3. 9.11 設計業務契約締結



令和4年度

R4. 8. 5 事業費の増額（市議会承認）

*詳細設計による事業内容の精査及びウクライナ侵攻等不可抗力による物価高騰を受け、見直し実施。

R4. 9. 1 施設整備業務に関する事業契約の締結

R4.10. 1 現場着工

R5. 2 道の駅としての名称決定

「道の駅グリーンファーム館山」

R5. 3.23 設置管理条例の制定

R5. 3.23 指定管理者の指定に関する議決

R5. 3.23 指定管理協定の締結



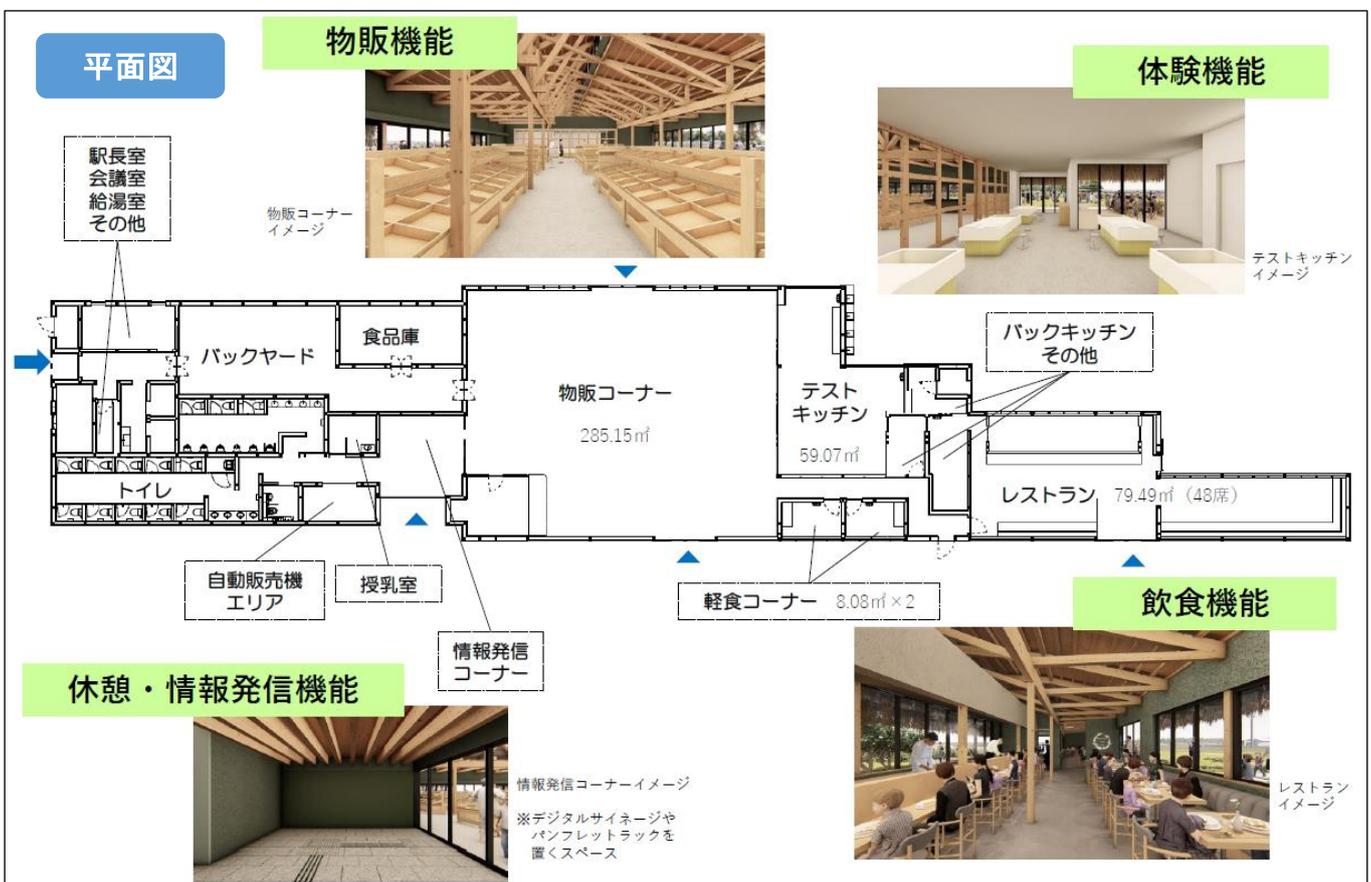
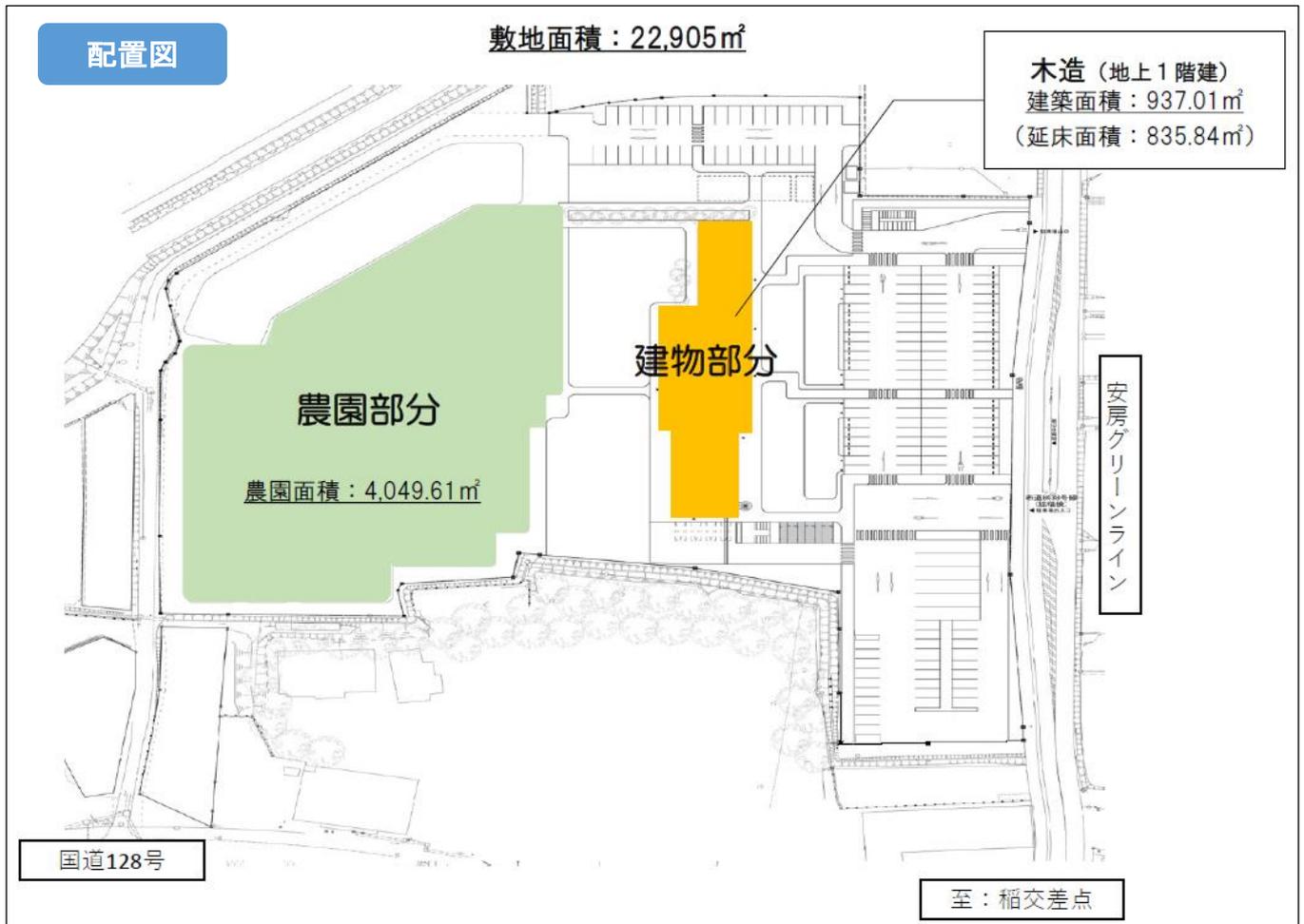
令和6年2月オープン予定

工事スケジュール

R4.12現在

項目	令和4年度									令和5年度										
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	施設整備期間																	開業準備期間		維持管理運営期間
建設・工事監理業務	①工事監理	準備																	引渡	開業
	②造成工事	準備																		
	③建築工事																			
	④電気設備工事																			
	⑤給排水衛生設備工事																			
	⑥空調換気設備工事																			
	⑦外構等工事																			
	⑧検査等																			
什器・備品等調達設置業務	①什器・備品の選定																			
	②什器・備品の設置																			

事業コンセプト：体験価値の高い道の駅 ～エモーショナルステーション館山～



※整備事業と並行して、開業後の運営に向けた準備・調整を進めています。